



はばたきプラン

小中一貫教育「はばたき2023」八條中学校ブロック 研究発表会

〈研究主題〉

学力・体力の向上と豊かな心を育成する 小中一貫教育の推進

～3つの絆で学びを結ぶ 八條トライアングルプラン・NEXTステージ～

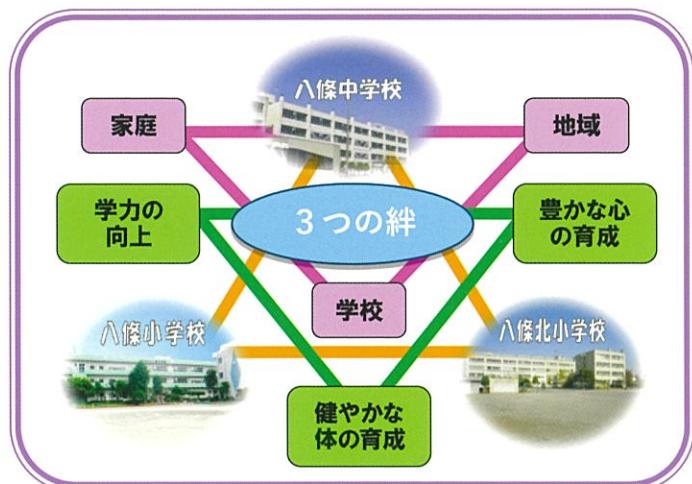
令和5年11月24日、「八條中ブロック（八條小学校・八條北小学校・八條中学校）」において、小中一貫教育研究発表会「はばたき2023」が開催されました。午前中は3校で、それぞれ授業が公開され、午後は八條中学校で、全体会と分科会が行われました。市内外・県外から多くの方々に参会をいただき、充実した研究発表会となりました。

八條小学校は、算数科における「学び合い」をテーマとして、ペア学習やトリオ学習（3人グループでの学び合い）の活用や、発問の工夫に取り組みました。公開授業では、子どもたちが考え方を伝え合い、積極的に課題に取り組む姿が見られました。

八條北小学校は、低学年での外国語によるコミュニケーションを取り入れた学級活動や、中学年での外国語活動、高学年での外国語科の授業について、スマートトークやフォニックスを活用した授業づくりに取り組みました。公開授業



▲ペア学習の様子



の様子から、教員の授業力はもちろん、児童たちの英語力の向上が見られました。

八條中学校は、八潮市の授業展開のモデルである「八潮スタンダード」に基づく授業を実践するとともに、総合的な学習の時間など様々な教科等との関連を図りながら道徳教育の研究に取り組みました。

公開授業では、生徒たちが模擬裁判形式で自分の考えを伝え合うなど、工夫を凝らした授業が展開され、生徒たちの意欲や主体性を引き出していました。



▲裁判形式の授業

ブロックの特徴である「小中合同大運動会・体育祭」をはじめとした交流活動の取組に加え、小中学校間を「授業づくり」でつなげることを目指した八條中学校ブロックの研究発表は、多くの示唆を含んだ内容となりました。

令和6年度は、八潮中学校ブロックの研究発表会を予定しています。

目指す児童生徒像

は

はじける笑顔で元気いっぱい
たくましい児童生徒

ち

知的好奇心旺盛、協働して学び、
探求することができる児童生徒

じょ

情報を効果的に活用し、自ら考え
行動することができる児童生徒

う

美しい心を持ち、仲間とともに
高め合うことができる児童生徒



「八潮の教育」合同報告会2023

令和6年2月14日、「八潮の教育」合同報告会2023～小中一貫教育ではばたく児童生徒～がオンラインで開催されました。合同報告会は、小中一貫教育を中心とした「八潮の教育」について、市内外に広く周知することを目的に、毎年開催しています。今回も、市の事業に参加した児童生徒や市内小中学校の先生方から発表があり、充実した報告会となりました。

八潮こども夢大学&八潮こども防災マイスター参加児童からの活動報告

令和5年度もキャリア教育の一環として「八潮こども夢大学」を実施しました。6大学（東海大学、淑徳大学、国士館大学、ハリウッド大学院大学、聖徳大学、昭和大学）にご協力をいただき、小学生9名、中学生4名が参加し、各大学の専門性を生かした体験授業を受講しました。



防災教育の一環として「八潮こども防災マイスター育成プロジェクト」を、包括協定を結んでいる国士館大学で実施しました。小学生7名が心肺蘇生法講習や応急手当訓練、ドローン見学などの講義を受講し、防災マイスターの資格を取得しました。

日程	場所	内 容
10/21(土)	東海大学	生涯スポーツ体験とVR体験
11/4(土)	淑徳大学	ワークショップ（錯視図形）
11/11(土)	国士館大学	実験（1円玉と10円玉の材質）
11/25(土)	ハリウッド大学院大学	ヘアセットの体験
12/2(土)	聖徳大学	防災、車いすの介助方法の体験
12/16(土)	昭和大学	医師や薬剤師等の体験学習

いじめ撲滅指導案による授業実践報告

令和5年度の小中一貫教育推進検討部会「こころ部会」では、不登校対策やいじめ撲滅のための授業づくりに関する協議を行い、実際に、部会員がいじめ撲滅の授業を実施しました。

また、埼玉県が推奨している「ネット利用ルールづくり活動※」にも取り組みました。今後も八潮の子どもたちの健やかな成長のために、様々な教育課題の解決に取り組んでいきます。

※ネット利用ルールづくり活動とは、子どもたち自身がルールの必要性を考えたり、実際にルールづくりについて話し合ったりすることにより、ネットいじめやネットトラブルの解決に主体的に関われるようにすることを目的としています。

令和6年度 小中一貫教育 の取組

社会にはばたく

令和6年度、八潮市は小中一貫教育を導入してから19年目を迎えます。間もなく20年の節目を迎えるにあたり、「次の10年」を見据えながら新しい学びの実現に向けた挑戦を進めています。

具体的には、小中一貫教育推進検討部会（6部会）を原動力としながら、総合的な学習の時間（ふるさと科）を中心とした探究的な学びの推進、ICT（タブレット端末）の効果的な活用、大学連携・企業連携の充実などにより、八潮を愛し、八潮から自信をもって社会にはばたく子どもたちの育成に取り組みます。

学力向上に係る実践とICT活用実践報告

松之木小学校では、令和4年度から2年間にわたり、学力向上を最重要課題とし、研究に取り組みました。

様々な課題がある中、小中一貫教育を土台に「指導・学習形態の工夫」と「個に応じた指導」の両面から様々な手立てを講じました。また、朝活動の「松之木タイムICT」、学習支援クラウドを活用した協働学習やAI型ドリルを活用した個別学習などの取組は、児童の情報活用能力の向上や学力向上につながりました。

小中一貫教育の推進

学力・体力の向上と豊かな心を育成する 8つの施策

- ①八潮スタンダードを活用した授業改善の推進
- ②保健体育科の授業改善による体力の向上
- ③「いじめ撲滅」の推進と自己指導能力の育成
- ④道徳教育・キャリア教育の推進
- ⑤個に応じた支援による不登校対策の推進
- ⑥「GIGA端末」等の活用による情報活用能力の育成
- ⑦「ふるさと科」を中心とした探究的な学びの推進
- ⑧地域・大学・企業との連携による学びの推進

問い合わせ

埼玉県八潮市中央一丁目2番地1 電話 048-996-2111 (内線 398)

八潮市教育委員会 教育部 小中一貫教育指導課



©八潮市